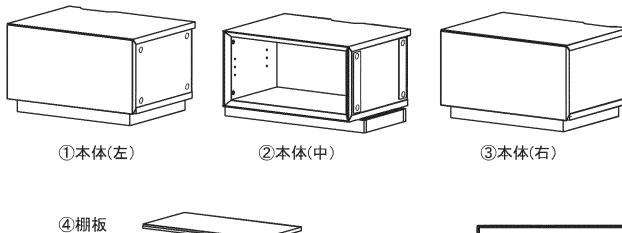


# 薄型テレビスタンド

## SP-UBX1770-MB

### 組立説明書

**部品一覧** ◎下記の部品表の全ての部品が揃っているかどうかお確かめください。



①本体(左) ②本体(中) ③本体(右)

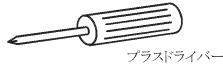
④棚板

⑤スチールバー x2



No.	部品図	部品名	数量
⑥		連結ボルト	8
⑦		棚ピン	4
⑧		ネジ隠しシール	4
⑨		転倒防止ロープ	1
⑩		ワッシャー	2
⑪		転倒防止ロープ用取付けねじ	1

◆ご用意の道具



プラスドライバー

取扱い上のご注意

- 直射日光にあてたり、ストーブのそばにおくと光や熱により変色、変形することがありますのでご注意ください。
- この製品にセロテープ、ラベル等を貼らないでください。  
(はがすときに表面の化粧面がはがれる場合があります。)

お手入れのしかた

- 汚れをとるときは、乾いた布でふいてください。汚れのひどい時は、中性洗剤をしみ込ませた布をかたくこぼったもの、又は家庭用クリーナーで汚れを落としてから、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナーの使用は、変色や色ハゲの原因になりますのでおやめください。(化学ぞうきんをご使用の際はその注意書きにしたがってください。)

お買いあげいただきありがとうございます。この組立説明書を必ずお読みください。

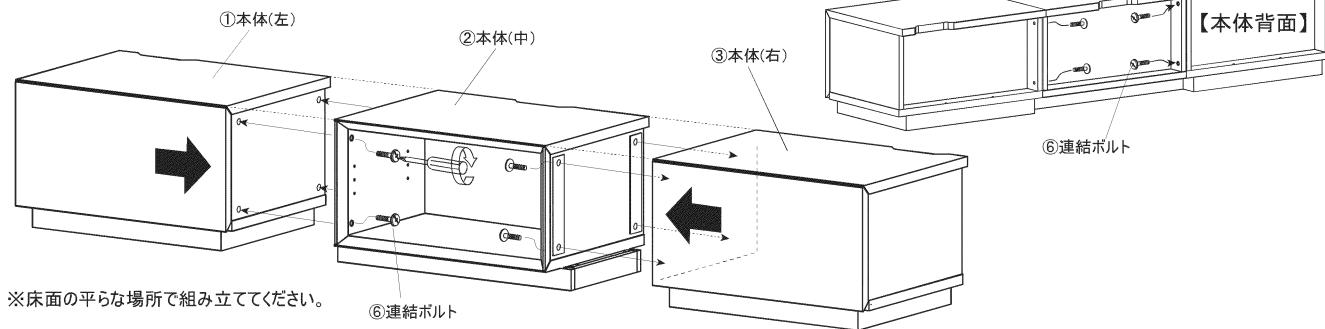
その後大切に保管し、必要なときにお読みください。

朝日木材加工株式会社

〒440-0071 愛知県豊橋市北島町字北島87番地 TEL (0532)53-3338

※住所電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。

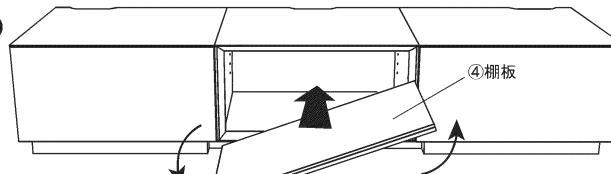
## 1 本体の組み立て



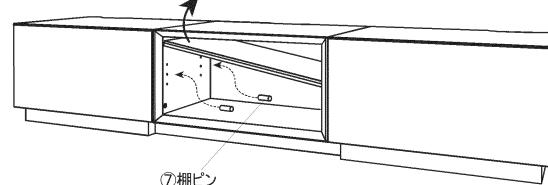
※床面の平らな場所で組み立ててください。

## 2 棚板の組み立て、ネジ隠しシールの貼り付け

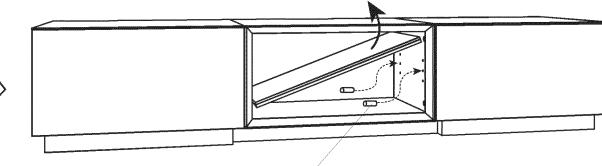
### 手順、1



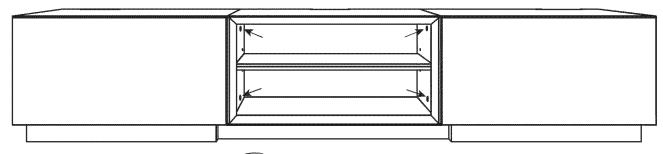
### 手順、3



### 手順、2

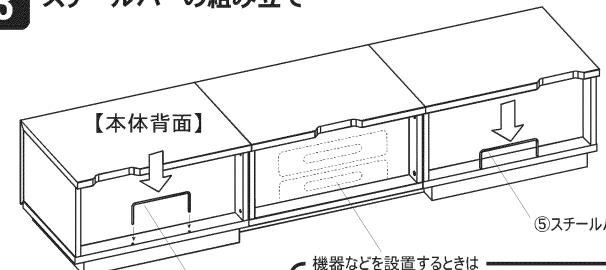


### 手順、4



⑧ネジ隠しシール 矢印の箇所に貼り付けてください。

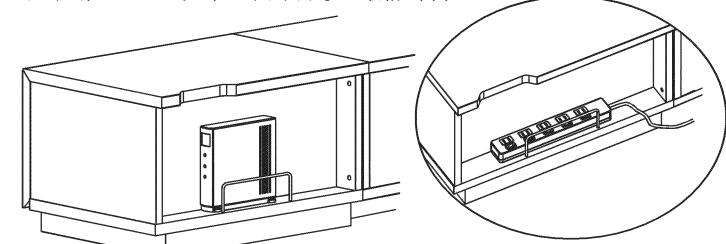
## 3 スチールバーの組み立て



機器などを設置するときは  
裏板には配線処理用として開口穴加工をしております。(上図の点線部)  
必要に応じ右図のように切り込みの接続部をカッターなどで切り取ってください。  
その際は、カッターの取扱いに十分ご注意ください。

## 背面収納について

ルーターやモデム、HDDレコーダー、マルチソケットなどの収納に、、、

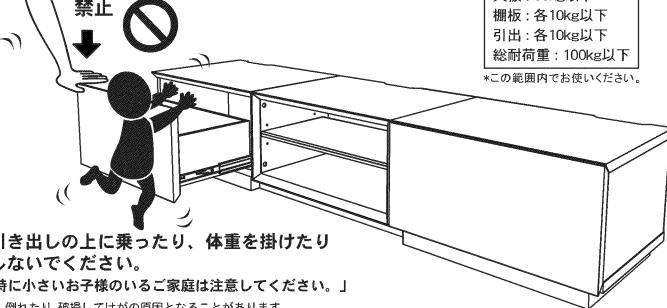


### ご注意

ラック背面はザリやホコリが溜まりやすいので、定期的に掃除してください。  
ホコリの溜まつままの使用は、故障や火災の原因となる恐れがあります。

裏面に続きます

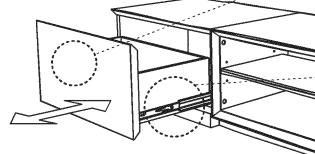
## 4 出来上がり、使用上のご注意



## 引き出しについて

### 引き出しの取り外し方

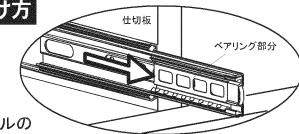
引き出しを取り外す際は、図の様に引き出し左右のレールに付いているレバーを左側は上げ、右側は下げながら引き、レールを外して取り外します。



### 引き出しの取り付け方

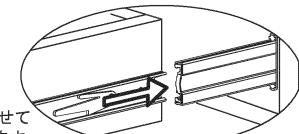
#### 手順 1

仕切板、側板に取り付けてあるレールのペアリング部分を手前に移動させます。



#### 手順 2

レールの溝に合わせて引き出しをセットします。



## テレビ転倒防止(前面方向)についてお願い

テレビにお子様が登ったり、揺すったり、押したりされますとテレビが前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保のために、転倒防止を下記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。

**■取付け方法** テレビの転倒防止処置についてはテレビ付属の転倒防止用部品にて対応出来る場合もございます。テレビの取扱説明書をご参考の上、テレビ付属の転倒防止用部品かテレビ付属の転倒防止用部品のどちらか適した方を選択しお取付けください。

**【テレビの形状により下図の様にお取付けできないものもございますので、ご了承ください】**

### 手順 1

テレビ本体のねじまたは、テレビに付属されている転倒防止用金具(固定ねじ・クランプ等)にロープをかけます。

※取付け穴は壁掛け金具取付用ネジ穴などを使用します。

〈テレビ本体のねじの場合〉 <クランプの場合>



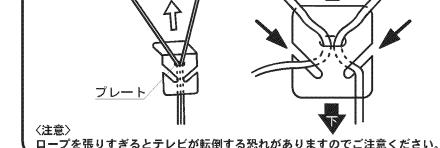
上図の様にロープを結んで取付けをします。

※必要に応じて⑩ワッシャーをご使用ください。



### 手順 4

ロープがV字状に取付けが出来たらプレートを図の向きにし、上に引き上げてロープを張らせます。ロープが張った状態でプレートのミゾにロープを引っ掛けで固定します。最後に手順2の転倒防止ロープ用ネジをしっかりと締付けてください。

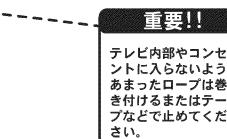


### △ 注意

テレビを載せるときはバランス良く載せてください。  
不安定な載せかたはしないでください。  
天板や棚板に指定荷重以上のものを載せないでください。  
また、耐荷重内であっても極端に片寄った置き方や不安定な置き方をしないでください。  
破損や落下によりケガをする恐れがあります。

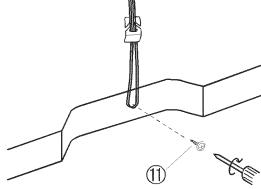
### 手順 3

片側と同様にロープを取付けます。



### 手順 2

ロープが輪になっている部分を図の様に転倒防止ロープ用ネジで天板背面に仮固定をします。ネジは完全に締めないでください。



## 使用上のご注意

説明書には、お使いになるかたや他の人の危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置をお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、これらを保管し必要な時に読みください。

### ■表示と図記号について

**△ 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

**△ 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### △ 警告

■ テレビやスタンドにぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかったりしないでください  
テレビが転倒したり、機器が落したり、こわれたりしてけがの原因となります。特に子様のいるご家庭ではご注意ください。

■ 振動のある場所に置かないでください  
振動でテレビが転倒したり機器が落したりの原因となります。

■ ぐらぐら台の上や傾いた所など不安定な場所には設置しないでください  
テレビが転倒したり機器が落したりの原因となります。水平で安定したところに据え付けてください。

■ 部品を改造しないでください  
スタンドの強度が保たれなくなりテレビが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。

### △ 注意

■ 薄型テレビ以外のものを載せないでください  
本製品は薄型テレビを載せる専用スタンドです。その他のものや重いものを載せないでください。

■ テレビはテレビスタンドの中心に設置してください。  
設置のバランスが悪いとテレビが倒れたり、こわれたりして、けがをする恐れがあります。  
※記載されている耐荷重を超える機器は載せてください。

■ 高温・多湿の場所に置かないでください

直射日光やストーブの熱が直接あたる場所に置くと、変形・変色・そりなどの原因となります。

■ 移動時において

ガラス戸や可動部に手や指をはさましないようにしてください。  
ガラス戸や可動部に手や指をはさまないようにしてください。

■ 手やは指はさみにご注意ください

ガラス戸や可動部に手や指をはさまないようにしてください。  
ガラス戸や可動部に手や指をはさまないようにしてください。

■ 放熱を妨げないでください

通風孔をふさぐや内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。  
壁に押しつけないでください。(10cm以上の間隔をあける)

■ 固定用ネジ・チョウパンなどが緩んだまま使用しないでください

变形をしてテレビが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。

■ 屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください

さびや故障・変形の原因となります。

■ 転倒防止の処置を行ってください

転倒防止の処置を行わないと、テレビが倒れてしまうのが原因となることがあります。  
※記載している転倒防止ロープ(前面)は地盤等の掘削に伴う転倒を最小限に食い止める目的であり、万一お客様や家具等に縫合が生じた場合、一切の損害に保証をお約束するものではありません。